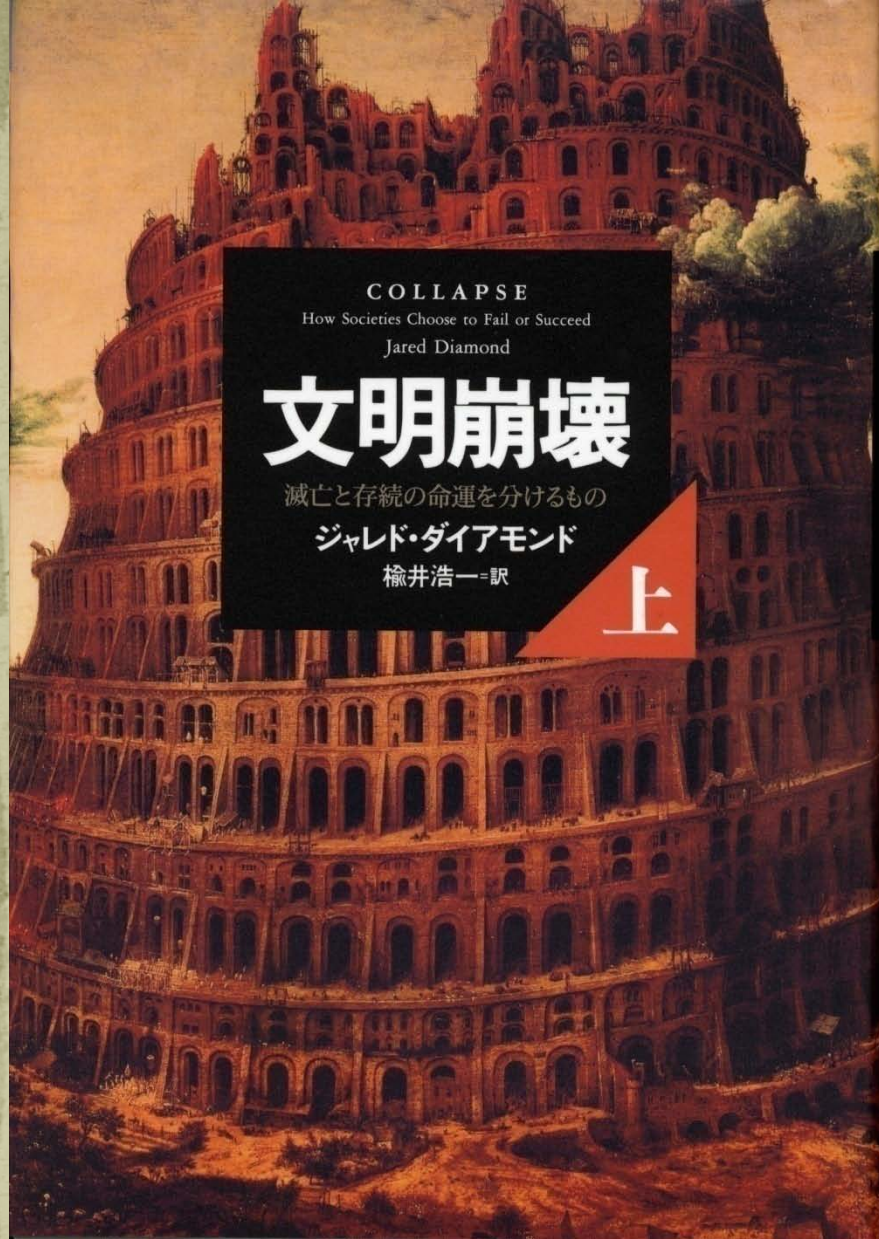




COLLAPSE

How Societies Choose to Fail or Succeed

Jared Diamond

文明崩壊

滅亡と存続の命運を分けるもの

ジャレド・ダイヤモンド

楡井浩一=訳

上



COLLAPSE

How Societies Choose to Fail or Succeed

Jared Diamond

文明崩壊

滅亡と存続の命運を分けるもの

ジャレド・ダイヤモンド

楡井浩一=訳

下

2005年12月刊 草思社

大 洋 州

| アジア | 北米 | 中南米 | 欧州(NIS諸国を含む) | 大洋州 | 中東 | アフリカ |



国 名: オーストラリア連邦
(Australia)

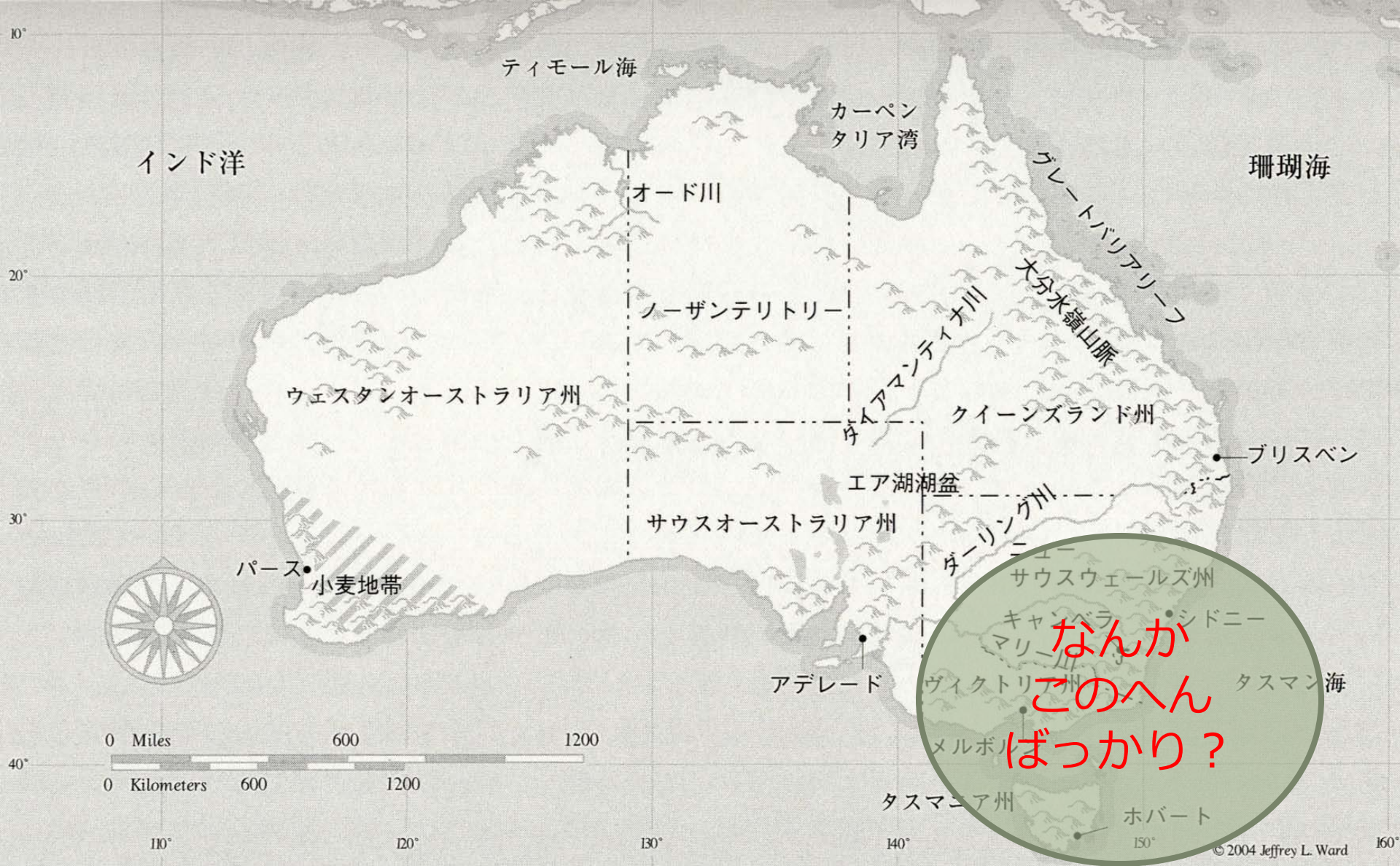


2006.4現在

一般事情

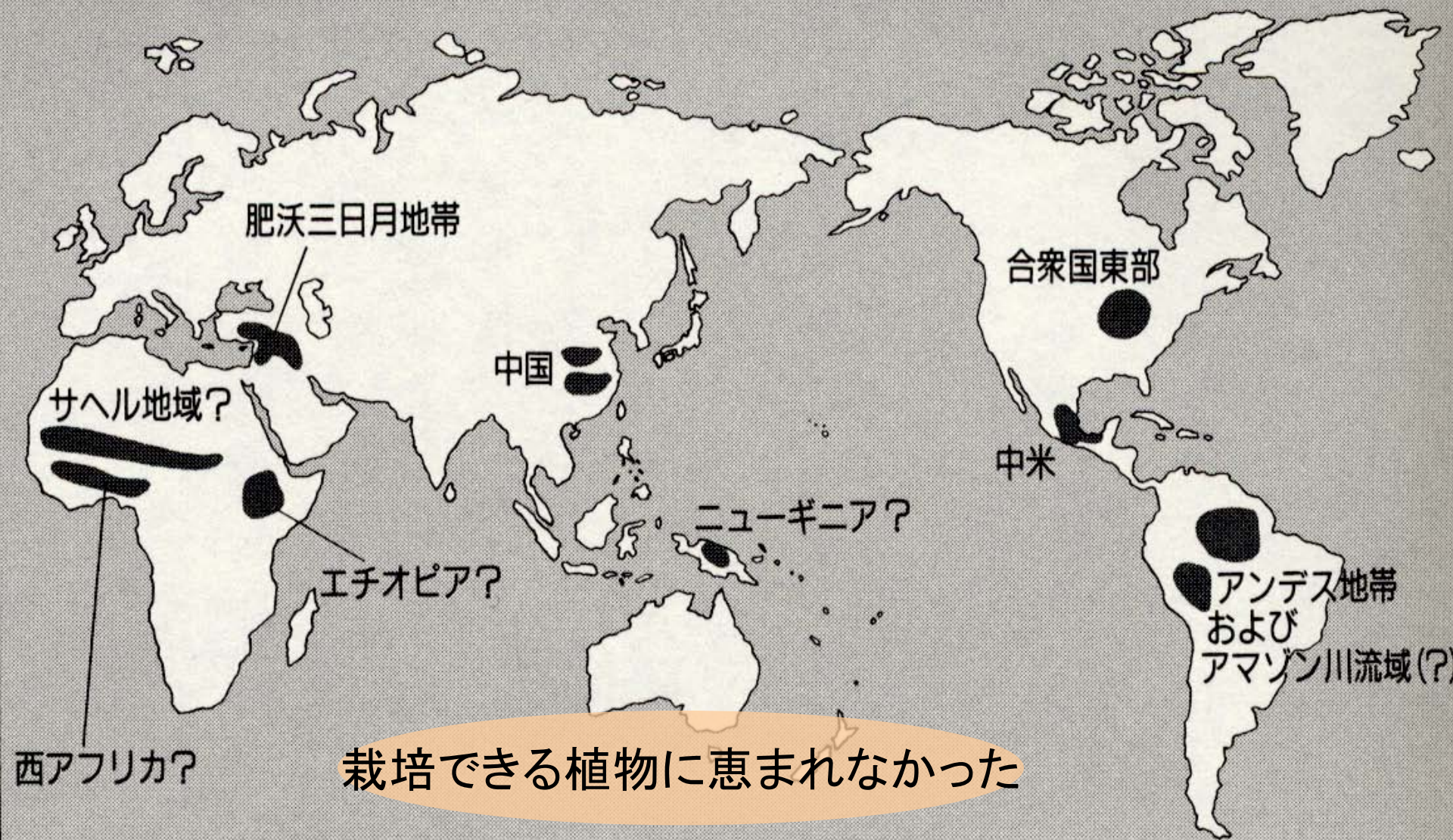
1.面積	769万2,024km ² (日本の約20倍、アラスカを除く米とほぼ同じ)
2.人口	約2063万人 (2006年4月)
3.首都	キャンベラ (人口約32万人)
4.人種	アングロサクソン系等欧州系人が中心
5.言語	英語
6.宗教	キリスト教 (カトリック、英国国教会) 68%、無宗教15% (2001年国勢調査)

知ってる都市はいくつありますか？



なんか
このへん
ばかり？

どんな文明が育つでしょうか？



食料の生産が独自に始まった地域



ユーラシア大陸

南北アメリカ大陸

アフリカ大陸

増えすぎて困ってます！



イギリスからの入
植者が持ち込んだ
ウサギが大繁殖



牧草地の植生の
半分を消費



大 洋 州

| [アジア](#) | [北米](#) | [中南米](#) | [欧州\(NIS諸国を含む\)](#) | [大洋州](#) | [中東](#) | [アフリカ](#) |



国 名: **オーストラリア連邦**
(Australia)



2006.4現在

一般事情

1.面積	769万2,024km ² (日本の約20倍、アラスカを除く米とほぼ同じ)
2.人口	約2063万人 (2006年4月)
3.首都	キャンベラ (人口約32万人)
4.人種	アングロサクソン系等欧州系人が中心
5.言語	英語
6.宗教	キリスト教 (カトリック、英国国教会) 68%、無宗教15% (2001年国勢調査)
7.略史	1770年 英国人探検家クックが現在のシドニー郊外、ボタニー湾に上陸、英国領有宣言。 1788年 英国人フィリップ海軍大佐一行、シドニー湾付近に入植開始、初代総督に就任。 1901年 豪州連邦成立 (六つの英国植民地が憲法を制定。連邦制を採用)。(現在6州2特別地域)

オーストラリア大陸に与えられた運命



文字通りの意味の**採掘**(**マイニング**)ー石炭・鉄などの採掘ーは、今日のオーストラリア経済の要であり、輸出収入のなかで最大の割合を占める。

しかし、比喩的な意味の**搾取**(**マイニング**)も、オーストラリアの環境史と現在の苦境の要になっている。

オーストラリア大陸に与えられた運命

1. 土

栄養分がない

数十億年の間に雨で栄養分が浸出してしまったあとの古い土壌

火山活動がない

氷河の前進・後退もない

地殻の隆起もない



オーストラリア大陸に与えられた運命

1. 土

オーストラリアの小麦地帯では、ほぼすべての栄養分を肥料で人工的に加えている

「巨大な植木鉢」



数十億年の間に雨で栄養分が浸出してしまったあとの古い土壌

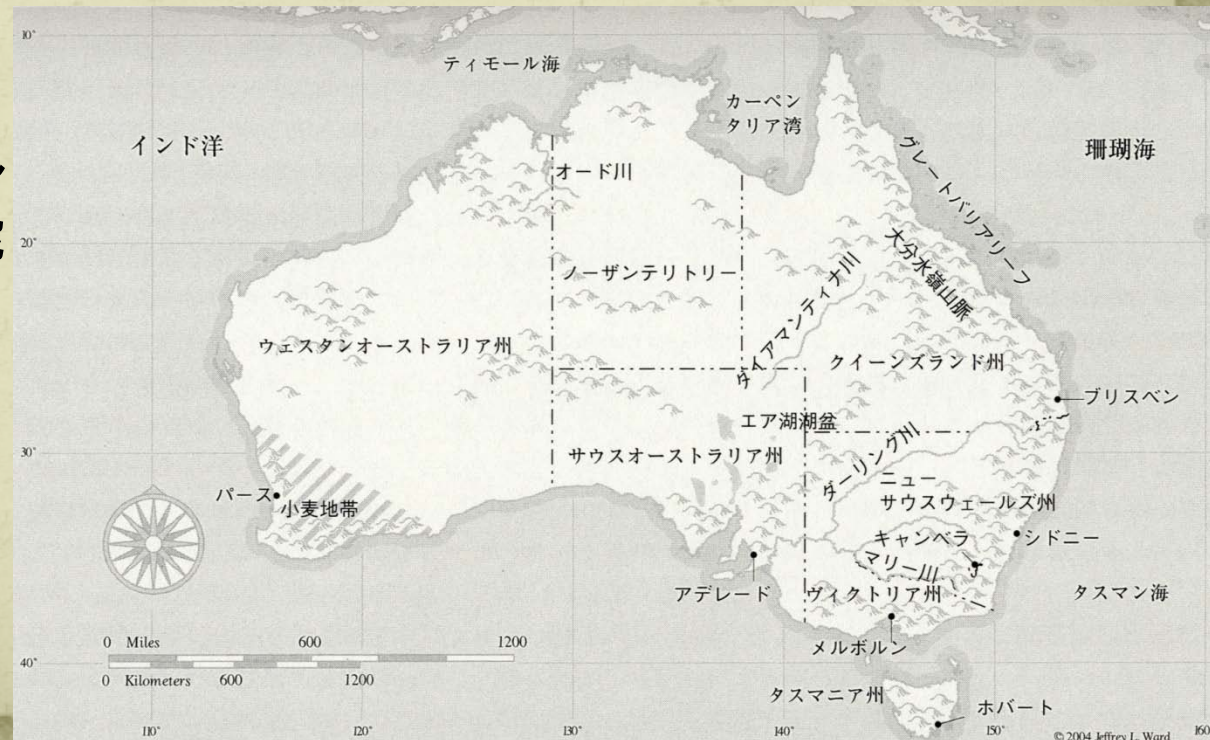


オーストラリア大陸に与えられた運命

2. 水

降雨量が少ない

エルニーニョに左右され
降雨量の予測が不可能



オーストラリア大陸に与えられた運命

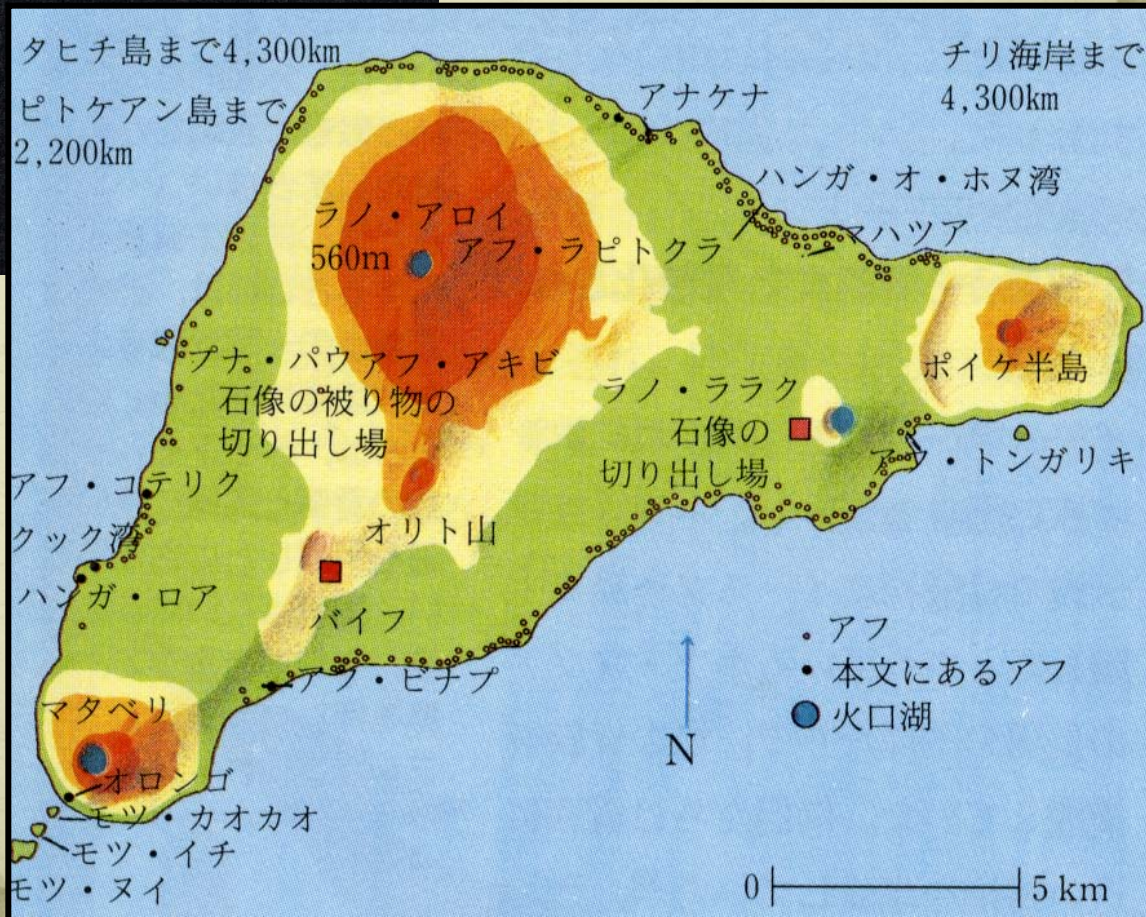
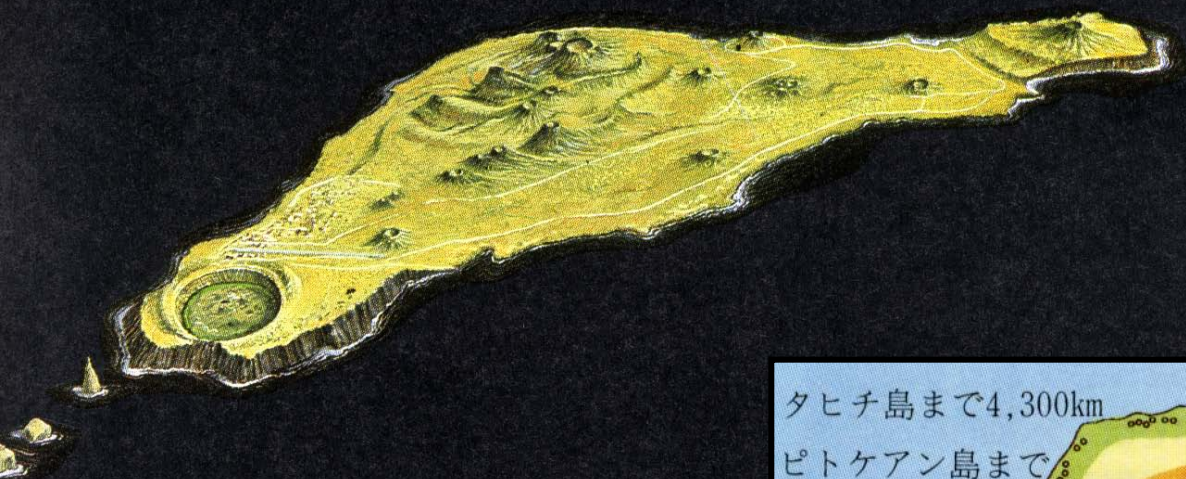
3. 距離

他国から遙かに遠く輸出入に不利

国内でも定住地は散在



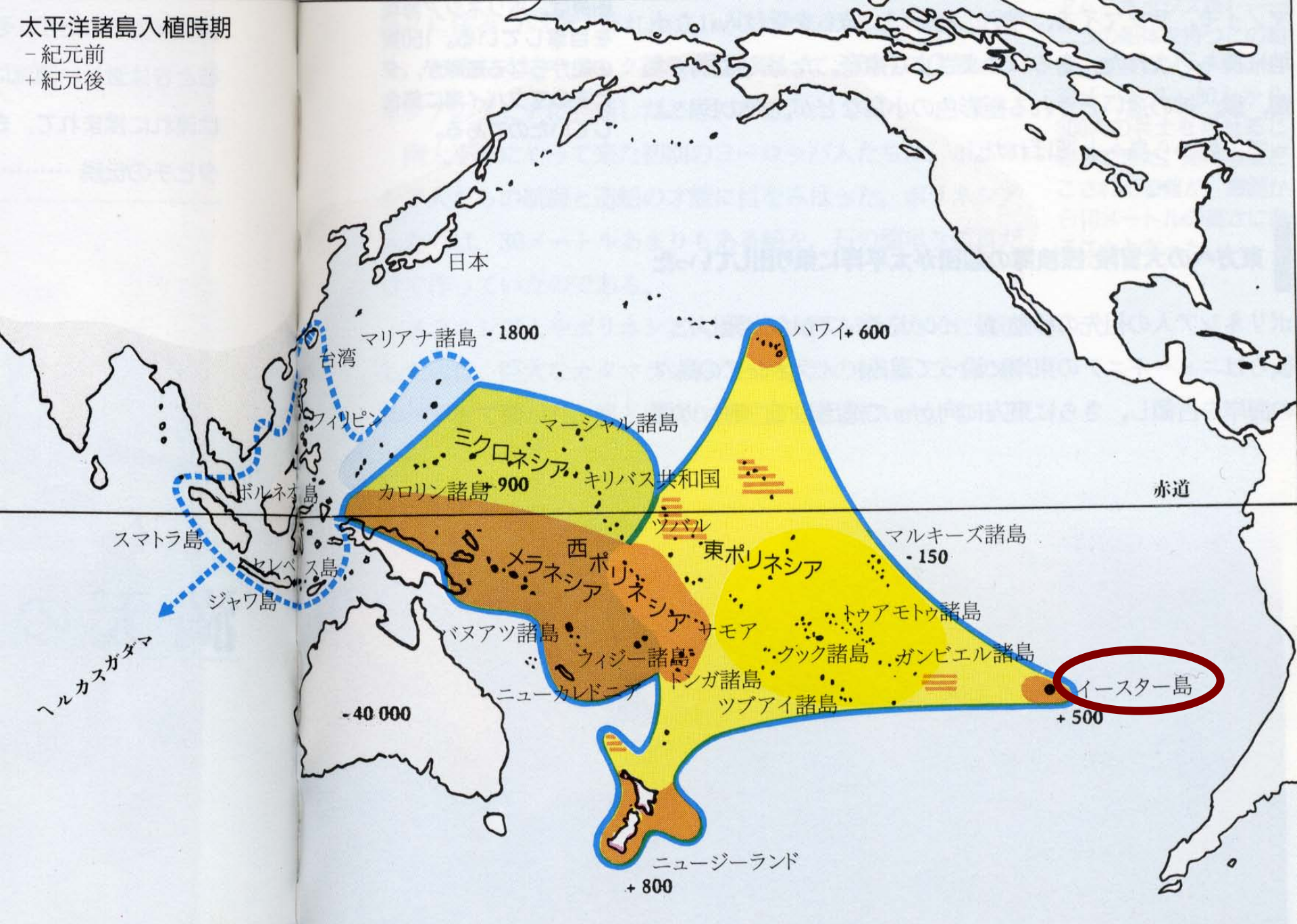
つぎは はるかに小さなこの島へ...



太平洋諸島入植時期

- 紀元前

+ 紀元後



イースター島に与えられた運命





イースター島

1722年4月5日にヨーロッパ人到着

樹木のない不毛の島に
2～3千人の島民がいただけ



高度なモアイ文明は
なぜ滅びたのか？

考古学者たちが解明したこと

900年頃、ポリネシア人が入植

最盛期の人口 15000人？

タロイモを育て、鶏を飼う集約農業

12の領地に分かれ、それぞれに首長と平民がいる

首長同士競い合って、より
大きなモアイ像を建てよう
とエスカレート



花粉分析で判明したこと

(プリント参照)

かつては**巨大ヤシ**の繁る亜熱帯性雨林の島だった！



入植した人々による
木材の大量消費



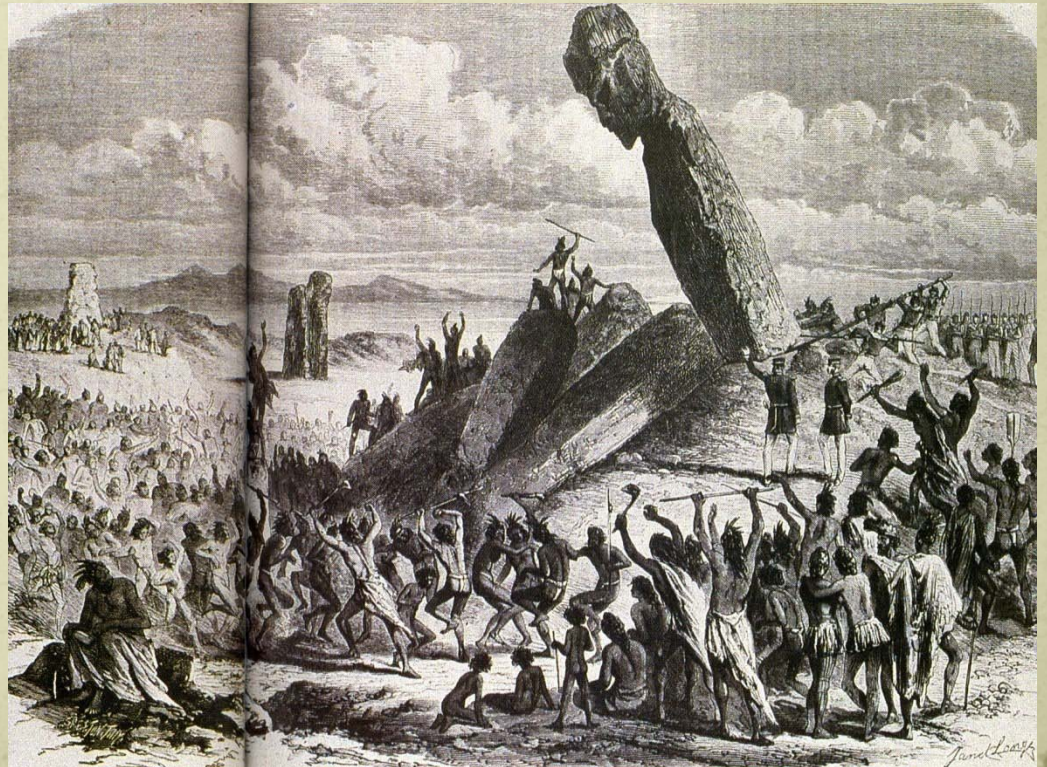
森林破壊により
モアイ文化滅亡



「ミルを！」

フランス人にカヌー用の木材を熱望した島民たち

(プリント参照)



しかし、この悲劇は島民が愚かだったからではない。

不運なことに、他のポリ
ネシアの島々と異なり、
イースター島は寒冷で
雨が少ないという、とて
も脆弱な環境にあった。

最後の一本のヤシを切り倒した島民は何を思ったろうか？

風景健忘症ということ (プリント参照)

さいごは極北の地へ...



ロングハウス

芝土で屋根を葺く

エルズミア島

ヴァイキングの進出

エルズミア島

○—スクレーリング島

75°

グリーンランド

グリーンランドに入植したヴァイキングたちの運命

ドーセット岬

西入植地

東西入植地
ホープ（現ヌーク）
ルスアーク
東入植地

カコルトク

アイスランド

ヴァイキング

大陸

ア

カナダ

シブラドル半島

ランス・オ・メドウズ遺跡

ニューファンドランド州

北大西洋

ニューブランズウィック州

984年から15世紀のある時点までおよそ500年間、スカンディナヴィア人たちは、大聖堂を建て、ものを書き、鉄器を使いこなし、家畜を追い、最新のヨーロッパの服装を採り入れ……やがて忽然と姿を消した。



考古学者が西入植地で見つけたモノ

小鳥やウサギの骨
生後まもないウシやヒツジの骨



食料欠乏

ハエ

古い層には温暖さを好む種
最上層は寒さに耐性のある種



燃料欠乏

滅亡の原因

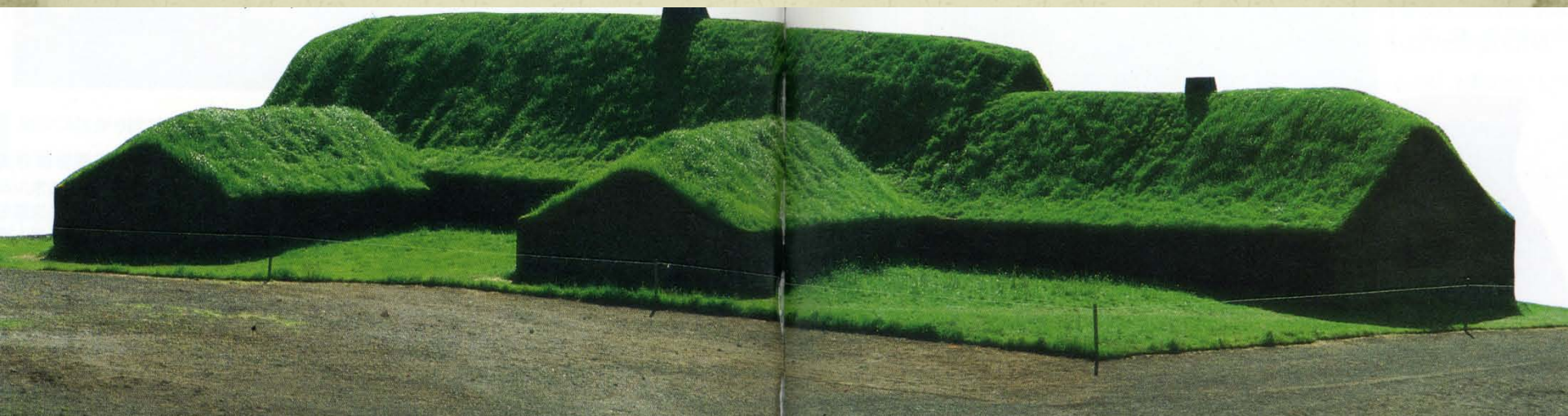
1. 環境侵害
2. 気候変動
3. ノルウェー本国との友好的な接触の減少
4. イヌイトとの敵対的な接触の増大
5. 保守的な世界観

魚を食べない！



結果として、彼らは手つかずの潤沢な食糧資源に囲まれて餓死した。

愚か、だろうか？



彼らは自分たちを牧人であり、キリスト教徒であり、何よりノルウェー人であると考えていた。祖先は三千年にわたって、豊かに牧畜を営んできた。

その共有されたノルウェー人意識がなかったら、グリーンランドで力を合わせて生き延びることはできなかっただろう。

しかし、その価値観が最後に彼らの足を引っ張った。



まとめます。

三つの島、三つの運命

オーストラリア	都市型の文明が繁栄
イースター島	ほぼ滅びたが わずかに残った
グリーンランド	完全に滅びた

違いが生じたのは、なぜ？

オーストラリア大陸に与えられた運命

1. 土

オーストラリアの小麦地帯では、ほぼすべての栄養分を肥料で人工的に加えている

「巨大な植木鉢」

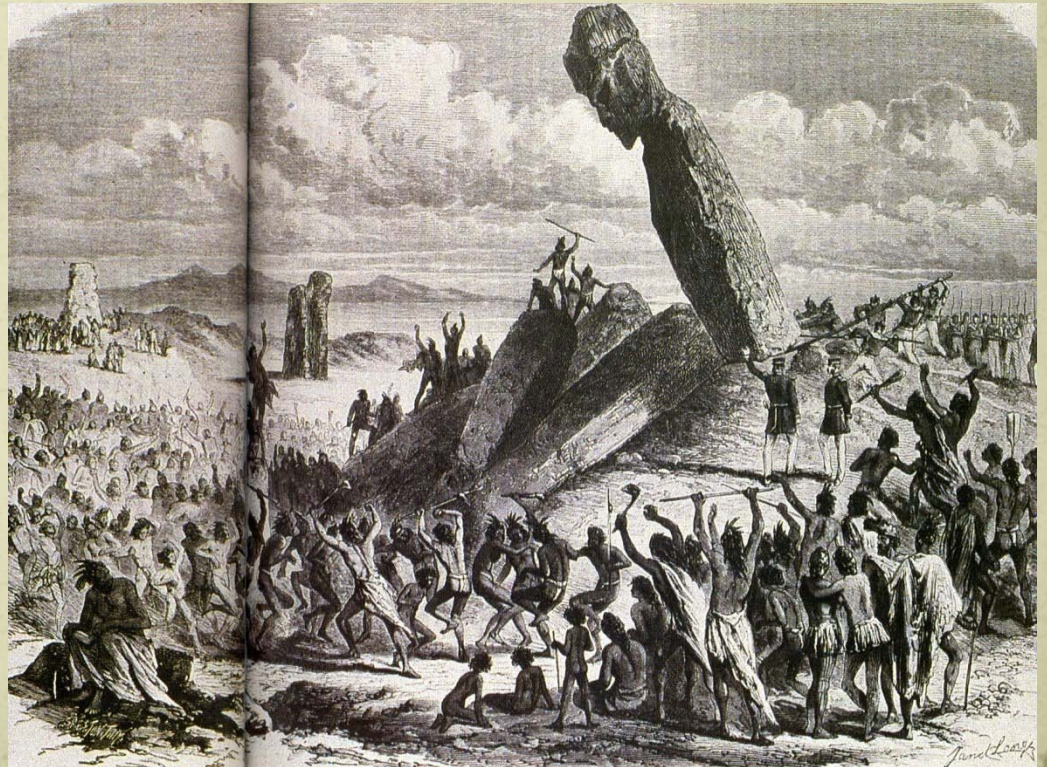


「ミルを！」

フランス人にカヌー用の木材を熱望した島民たち



わずかながら他のポリ
ネシアの島々と
連絡があった可能性



東入植地がいつ消滅したのか、正確なことはわからない。
1400年から1420年の間、北大西洋が寒く、風も強くなって、
グリーンランドへの航海の記録は途絶える。



母体からの支援の強弱が要因では？

オーストラリア	都市型の文明 が繁栄	母国イギリスからの 強力な支援
イースター島	ほぼ滅びたが わずかに残った	近隣の島々からの わずかな支援
グリーンランド	完全に滅びた	完全に孤立

母体からの支援の強弱が要因では？

オーストラリア	都市型の文明 が繁栄	母国イギリスからの 強力な支援 ◎
イースター島	ほぼ滅びたが わずかに残った	近隣の島々からの わずかな支援 △
グリーンランド	完全に滅びた	完全に孤立 ×

とすると、われわれは、
とても皮肉な事態に
立ち会うことになる。

A black and white photograph showing a vast field filled with hundreds of rabbits. In the foreground, a large group of rabbits is gathered around a small, shallow, circular pond. The rabbits are of various breeds, with some showing distinct markings. The background shows a flat, open landscape with more rabbits scattered across it under a bright sky.

ウサギだらけにしちゃったけど

手あつい支援もしたイギリス

イースター島に与えられた運命

かつては**巨大ヤシ**の繁る亜熱帯性雨林の島だった！



入植した人々による
木材の大量消費



森林破壊により
モアイ文化滅亡

ヤシを浪費するけど

支援もしたポリネシア文化



彼らは自分たちを牧人であり、キリスト教徒であり、何よりノルウェー人であると考えていた。祖先は三千年にわたって、豊かに牧畜を営んできた。

その共有されたノルウェー人意識がなかったら、グリーンランドで力を合わせて生き延びることはできなかっただろう。

しかし、その価値観が最後に彼らの足を引っ張った。

本国から助けの船は来なかった・・・



束縛にも、支援にもなる母体の文化

オーストラリア	都市型の文明 が繁栄	母国イギリスからの 強力な支援 ◎
イースター島	ほぼ滅びたが わずかに残った	近隣の島々からの わずかな支援 △
グリーンランド	完全に滅びた	完全に孤立 ×

三つの島の三つの運命——

もし、一つだけ条件が違ったら？

たとえばオーストラリアが肥沃な土壌だったり、イースター島の土が巨大ヤシをすくすく育てたり、グリーンランドのヴァイキングが魚を平気で食べたりしていたら？

任意に条件を設定し、その場合、どう異なった結果が導かれるかを推定してください。